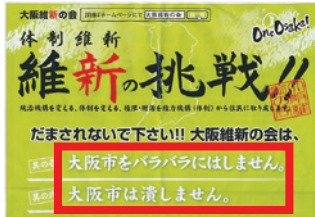


「維新政治」って、どうなん？ “異質の悪政” 3つのキーワード

1 「大阪市つぶし」

破たんクッキリ 大阪都



2011年の市長選挙・維新ビラ

●初めからごまかし
「大阪市はバラバラにしません」?!

維新は「だまされないで下さい。大阪市をバラバラにはしません」と公約して「大阪都」の住民投票を強行。初めからウソとごまかしです。

●「二度目の住民投票の予定はありません」といながら「勝つまでジャンケン」

維新は「ラストチャンス」「二度目はない」と言っていたのに二枚舌はダメです!

今回が大阪の問題を解決する「最後のチャンス」です。二度目の住民投票の予定はありません。

「今のままで大阪が良くなるとは思わない」、「次世代にツケを残したくない」、「財政破たんによる増税や住民サービスのカットは困る」と思われる方は、今回が本当にラストチャンスです。賛成の投票をしてください。

2015年の住民投票の前から、今も掲載中 (維新の会のHPより) <https://oneosaka.jp/tokoso2015/>



MBS放送より(1月23日法定協)

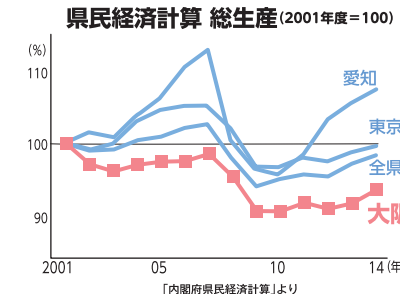
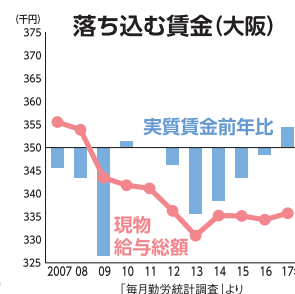
●法定協議会が大混乱

法定協議会では維新以外のすべての会派が異論、批判。何一つ決められていません。

ホンマにそうなの? Q&Aでみる

Q. 大阪は成長?

いいえ、どこよりも貧困と格差が酷くなっています! 働くものの賃金は下がり、経済が落ち込む大阪の実態は深刻です。



Q. 「二重行政」がムダ?

いいえ、住民の福祉・医療などニーズがあれば二重でも三重でも良いのです。

「二重行政」だと廃止された住吉市民病院、「拙速で失敗」だったとマスコミからも批判が。



Q. 「身を切る改革」?

いいえ、維新の国会議員1人あたり4000万円の政党助成金を受け取り、維新府議団がカジノの海外視察で6回・4575万円もの税金を使っています。

維新の会大阪府議団の海外「視察」(2012年度~)

時期・回数	2012年~2018年に計6回
行先	韓国、シンガポール、アメリカ、フランスのカジノや美術館など
経費(税金)	4575万円(2018年分除く)
参加議員	66人(2018年分除く)

Q. 府市一体で前進?

いいえ、旧WTC、りんくうゲートタワービルは府市一体での「大阪湾ベイエリア開発計画」の失敗です。



旧WTC

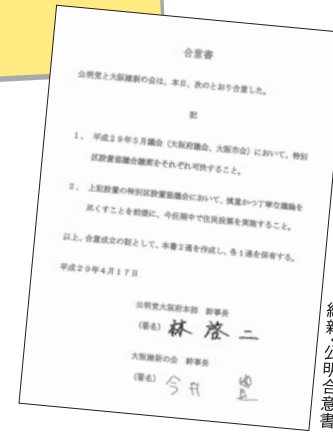


りんくうゲートタワービル

2 「密約・ゴリ押し」

●府民・市民はカヤの外

維新が公明と「住民投票の実施」を「密約」、府民・市民はカヤの外「だまされた」のは府民・市民です。



維新・公明合意書



毎日新聞 3月5日

●脱法行為のW選挙

自分たちが有利なタイミングで辞職して新たに4年の任期を得る「一種の脱法行為」(毎日新聞社説)と批判されています。

●断罪された大阪市職員への「思想調査」

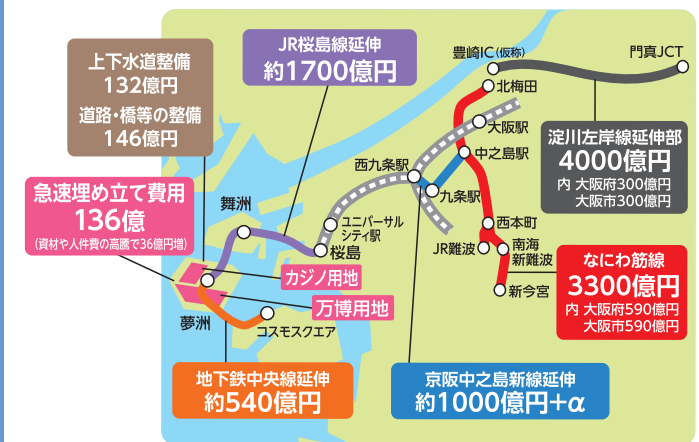
2012年、橋下市長名で強要された「市職員アンケート」(思想調査)は裁判所や中央労働委員会で断罪、市長が謝罪しました。



3 「カジノありき」

●狙いはカジノと巨大開発

カジノは人の不幸を食いものにして、米カジノ業者に貢ぐもの。「大阪誘致」など何も決まっていないのに、カジノのために夢洲の整備を始めています。ダブル選挙の強行は今後4年間にカジノと巨大開発のルールを敷くことが狙いです。



●防災、くらしそっちのけで!



地震や台風被害への支援や防災・減災対策の強化が求められています。来年度予算の審議の最中での辞職表明は責任放棄です。

◀台風被害・咲洲庁舎の隣接駐車場